BAUHAUS

たよレール dan

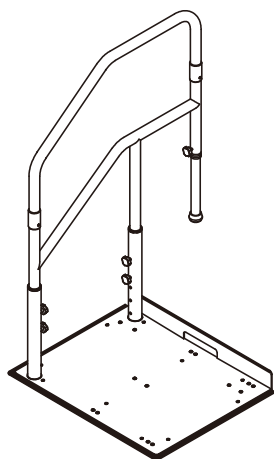
取扱説明書
取付要領書

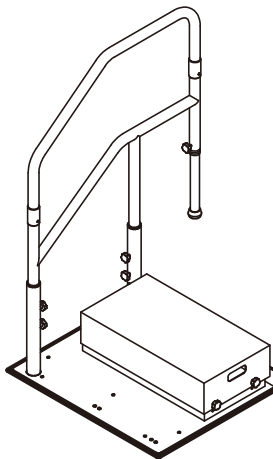
たよレールdan 省スペースタイプ

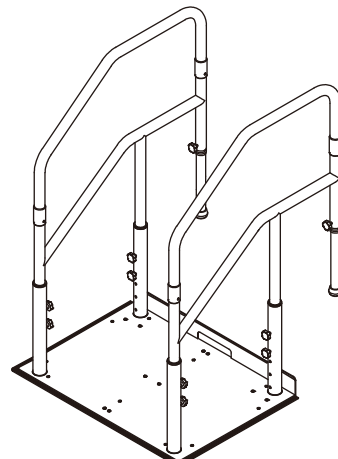
品番　ＢＺＤ－１１　ＢＺＤ－１２　ＢＺＤ－１３

【納入業者様へ】
取付けは、納入業者様が行ってください。
P10『⑧保証規定』に納入業者様名、ご購入日を記入する箇所がありますので、必ず記入ください。
取付け後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

【お客様へ】
この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

片手すり踏み台無し

ＢＺＤ－１１
TAIS コード 01265-000089

片手すり踏み台付き

ＢＺＤ－１２
TAIS コード 01265-000090
踏み台付きの場合は手すりは片側だけになります。

両手すり踏み台無し

ＢＺＤ－１３
TAIS コード 01265-000091

この度は「BAUHAUS たよレールdan」をお買い求めいただき、ありがとうございます。
ご使用前にはこの説明書をよく読んで、正しく安全にご使用ください。

■もくじ■

この取扱説明書には下記のマークを付けています。
⚠ 拡大損害が予想される事項
⃠ 禁止行為　分解禁止
❗ 必ず行う　おすすめしたい項目

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は大切に保管してください。
●本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

T-140701【01】

① 部品明細

●組立前に部品の不足がないかを確認してください。

<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">部　品　名</th><th rowspan="2" colspan="2">材　質</th><th colspan="3">入数</th></tr>
<tr><th>ＢＺＤ
－１１</th><th>ＢＺＤ
－１２</th><th>ＢＺＤ
－１３</th></tr>
<tr><td rowspan="3">梱包Ａ</td><td>ベースプレート
(670×530×84㎜)</td><td colspan="2">プレート：スチール
ベース：スチール
ベースゴム：樹脂
プレート固定ねじ：スチール</td><td colspan="3">１台</td></tr>
<tr><td>穴隠しキャップ</td><td colspan="2">樹脂</td><td colspan="3">１４個</td></tr>
<tr><td>六角棒スパナ
（呼び４）</td><td colspan="2">スチール</td><td colspan="3">１本</td></tr>
<tr><td rowspan="16">梱包Ｂ</td><td>支柱
（φ42.7×340㎜）</td><td colspan="2">スチール</td><td colspan="2">２本</td><td>４本</td></tr>
<tr><td rowspan="10">手すりユニット
WD色 or WN色</td><td>a. 手すり</td><td>被膜：半硬質樹脂
芯材：アルミ</td><td colspan="2" rowspan="10">１台</td><td rowspan="10">２台</td></tr>
<tr><td>b. ジョイント</td><td>アルミ</td></tr>
<tr><td>c. スチールフレーム</td><td>スチール</td></tr>
<tr><td>d. 支柱キャップ</td><td>樹脂</td></tr>
<tr><td>e. スライドパイプ</td><td>スチール</td></tr>
<tr><td>f. 脚ゴム</td><td>ゴム</td></tr>
<tr><td>g. ジョイント止めねじ</td><td>スチール</td></tr>
<tr><td>h. ノブボルト</td><td>スチール＋樹脂</td></tr>
<tr><td>i. 支柱キャップエンド</td><td>樹脂</td></tr>
<tr><td>j. スライドパイプ抜け止め</td><td>ゴム</td></tr>
<tr><td>ノブボルト
(M6×10㎜)</td><td colspan="2">スチール＋樹脂</td><td colspan="2">４個</td><td>８個</td></tr>
<tr><td>ノブボルト用
ゴムワッシャ</td><td colspan="2">ゴム</td><td colspan="2">４個</td><td>８個</td></tr>
<tr><td>手すり高さ調整ねじ
(M8×40㎜)</td><td colspan="2">スチール</td><td colspan="2">２本</td><td>４本</td></tr>
<tr><td>支柱用硬質樹脂
シート（φ45t1.0）</td><td colspan="2">樹脂</td><td colspan="2">２枚</td><td>４枚</td></tr>
<tr><td>支柱固定ねじ
(M8×20㎜)</td><td colspan="2">ステンレス</td><td colspan="2">４本</td><td>８本</td></tr>
<tr><td rowspan="6">梱包Ｃ</td><td>踏み台下</td><td colspan="2">スチール</td><td rowspan="6">—</td><td>１台</td><td rowspan="6">—</td></tr>
<tr><td>踏み台上</td><td colspan="2">スチール</td><td>１台</td></tr>
<tr><td>ノブボルト
(M6×10㎜)</td><td colspan="2">スチール＋樹脂</td><td>４個</td></tr>
<tr><td>踏み台固定ねじ
(M8×14㎜)</td><td colspan="2">スチール</td><td>３個</td></tr>
<tr><td>ばね座金
（踏み台固定ねじ用）</td><td colspan="2">スチール</td><td>３枚</td></tr>
<tr><td>平座金
（踏み台固定ねじ用）</td><td colspan="2">スチール</td><td>３枚</td></tr>
</table>

② 安全上のご注意

●取付け前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

警告　重大な事故の原因となる。

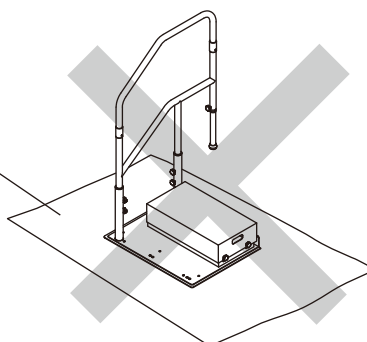
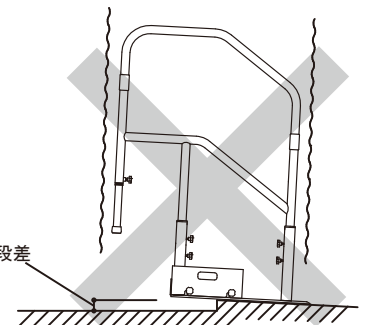
絵表示	重要事項	危害・損害
	●たよレールdan及びたよレールdanオプション品は、絶対に指定製品以外や、他社製品と組み合わせて使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
	●ねじなど必要な部品を省かない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
	●手すりのすきまへ頭部や体を入れない。 ●=すきま	重大な事故や器具損傷の原因となる。
	●土間側の床面に段差や傾斜がある場所には設置しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
	●手すりに力をかけた際に、ベースプレートが持ち上がり、床面とのすきまが発生するような使い方をしない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
	●ハイタイプの手すりを組立しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
	●分解、改造、加工は絶対にしない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
	●組立て、設置、取りはずし、移動は必ず納入業者様で行う。	重大な事故や転倒、器具損傷の原因となる。
	●使用される方の動線を十分に検討して設置する。	重大な事故の原因となる。
	●手すり高さや位置を使用される方の身体状態に合わせて設置する。	重大な事故の原因となる。
	●設置(取付け)後、ガタツキ、ねじの緩み、締め忘れがないことを確認する。	重大な事故の原因となる。

注意　ケガや器具損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●火気を近づけたり、ヒーター等(暖房機)の前、床暖房の上で使用しない。	金属部分が熱くなり、やけどの原因となる。 変形変色、器具損傷の原因となる。
	●組立て、設置時に手すりを壁などに立てかけない。	本体が倒れ器具破損や周囲の物を破損する原因となる。
	●移動させる場合は、ベースプレートの持ち手部を持って移動させる。 ※大変重たい商品の為、移動させる場合は注意する。	手すり部を持った場合、ねじの緩みなどでベースプレートが落下し、ケガをする恐れがある。 また、引きずった場合、床面を傷つける恐れがある。

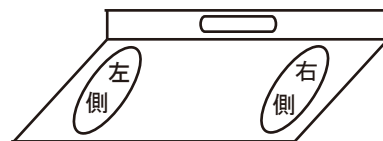
③ 組立・設置前の確認事項

1．床面の状態を確認してください。

	●玄関マットなどを挟んで設置しない。
	●土間側の床面に段差や傾斜がある場所には設置しない。

④ 組立・設置方法

●取付けは納入業者の方が行ってください。

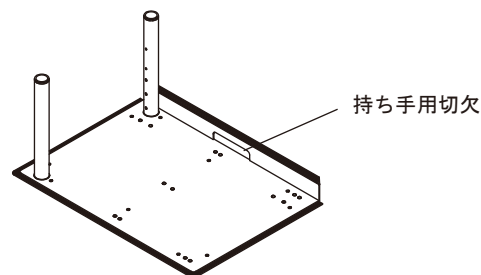
■組立方法　ＢＺＤ－１１　片手すり踏み台無し

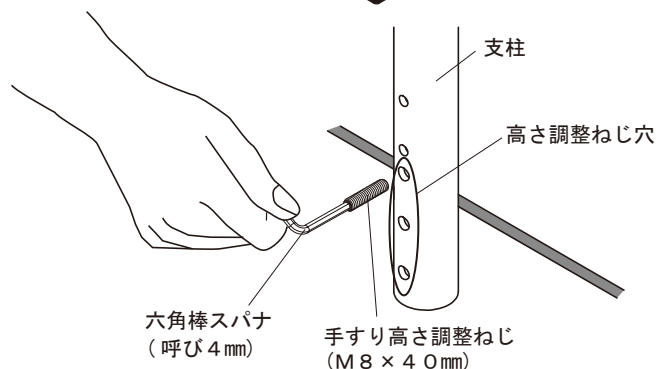
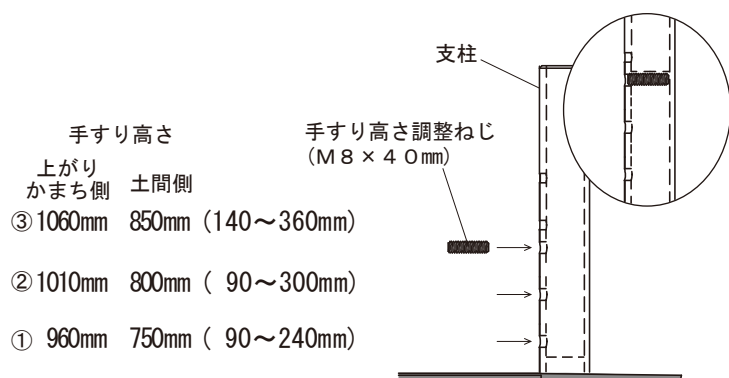
1．支柱をベースプレートの左右どちらに取付けるかを決定する。

2．支柱取付け穴にベースプレートの裏側から支柱固定ねじを差し込み、支柱用硬質樹脂シートをベースプレートの表側から取付け、支柱を付属の六角棒スパナ（呼び４㎜）で固定する。

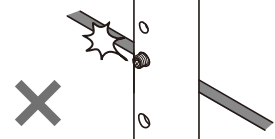
●支柱を取付ける際は、支柱側面の穴の開いている側を内向きに取付ける。

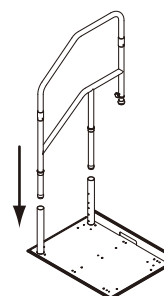
3．支柱を２本取付けてから、設置場所へ移動する。

●片手すりをご使用の場合は必ず壁側に設置する。

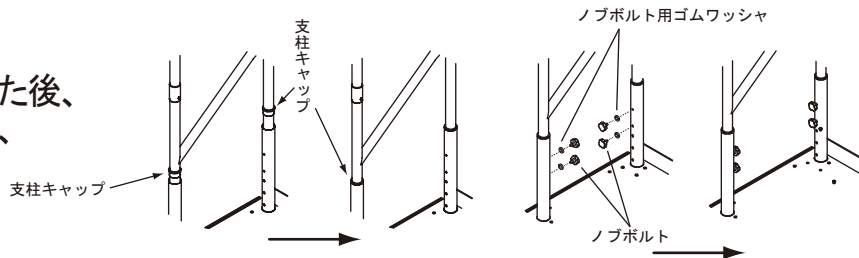
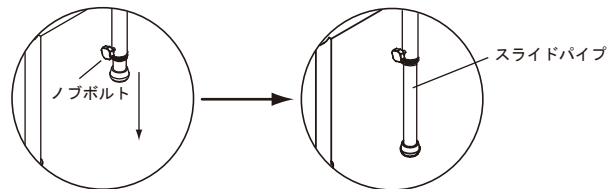
●ベースプレートだけでも重いので必ず持ち手を持って運ぶ。

4．手すりの高さを決定し、高さ調整ねじ穴に手すり高さ調整ねじ（Ｍ８×４０mm）を六角棒スパナ（呼び４mm）を使用して奥まで締め付ける。

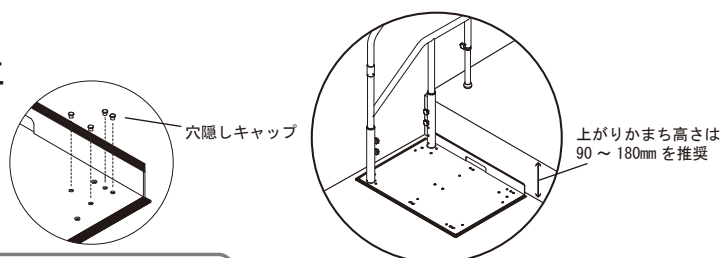
支柱
高さ調整ねじ穴
六角棒スパナ
（呼び４㎜）
手すり高さ調整ねじ
（Ｍ８×４０㎜）

※（ ）内は取付け可能上がりかまち高さを示す。

●支柱からねじ頭が出ていないことを確認する。ねじ頭が出ているとケガの原因となる。

5．手すりユニットを支柱に差し込み、手すり高さ調整ねじ（Ｍ８×４０mm）に当たるまで差し込む。

●支柱と手すりを取付ける際は、必ず壁側に取付ける。

④ 組立・設置方法

6．支柱キャップを支柱に差し込む。
ゴムワッシャをノブボルトに取り付けた後、
支柱のノブボルト取付け穴に差し込み、
手すりユニットを固定する。

支柱キャップ
ノブボルト用ゴムワッシャ
ノブボルト

7．ノブボルトを緩めて、スライドパイプを
上がりかまちまでおろし、降りきったところで
ノブボルトを締めてスライドパイプを固定する。
（踏み台付きの場合はP．６へ）

●スライドパイプから赤ラインが
見えていないことを確認する。

8．空いている支柱用固定穴及び踏み台用固定穴に
穴隠しキャップをはめ込んで完成。

上がりかまち高さは 90 ～ 360㎜ まで対応可能ですが、
踏み台無しの推奨高さは 90 ～ 180㎜ です。

●設置した際に、床面にがたつきがある場合は、オプション品の
調整プレートを使用してがたつきを防止させる。

●使用される方の身体状況によっては転倒により、すきま（たよレールdanと壁のすきま）に
入り込んで動けなくなる恐れがあります。
そのような可能性がある場合は、使用を中止するか介護者が付き添うなど、安全には十分に
配慮してください。

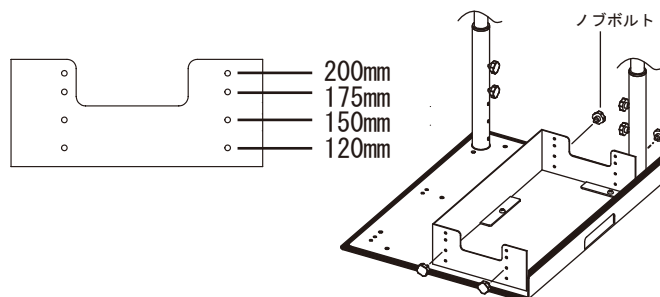
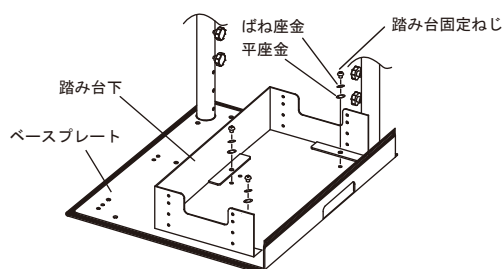
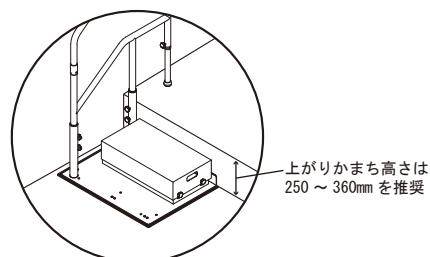
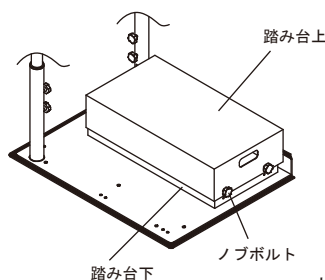
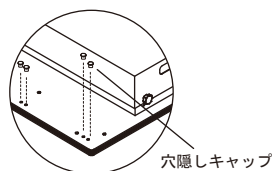
手すりユニット取付位置

	左側取付	中央取付	右側取付
片手すり 踏み台無し			
片手すり 踏み台付き	踏み台付きの場合は手すりは 片側だけになります。	―	踏み台付きの場合は手すりは 片側だけになります。

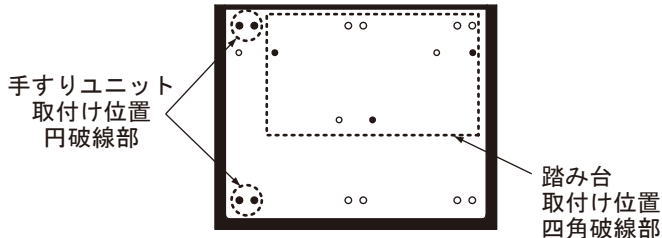
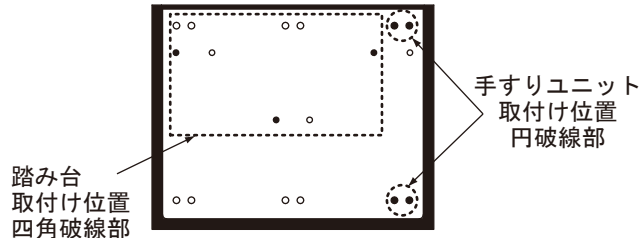
④ 組立・設置方法

■組立方法　ＢＺＤ－１２　片手すり踏み台付き

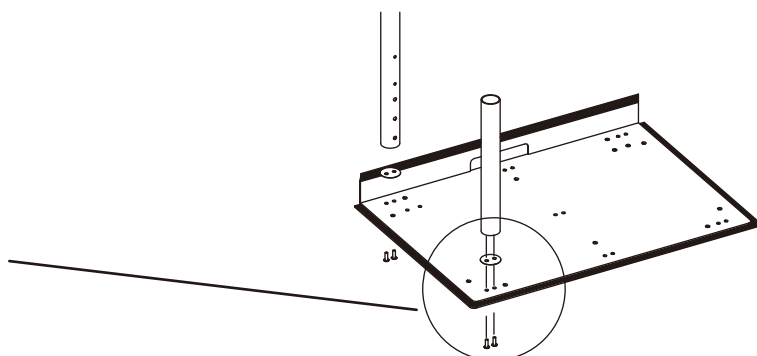
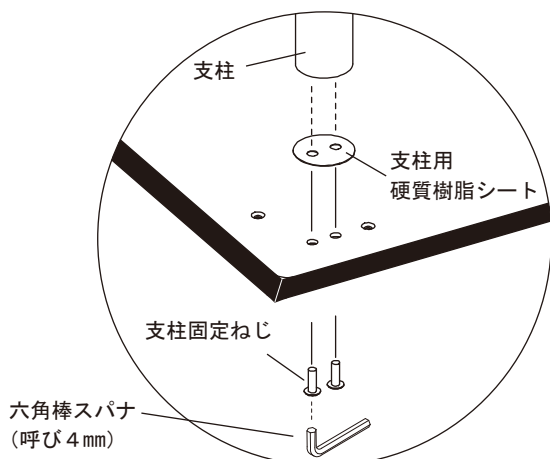
1．Ｐ．５の７．が終えたところで、踏み台下を平座金、ばね座金、踏み台固定ねじでベースプレートに取付ける。

2．踏み台の高さを決めて、ノブボルトを踏み台下のボルト穴に仮止めする。

3．踏み台上を踏み台下にかぶせて、ノブボルトを締めて固定し、空いている支柱用固定穴及び踏み台用固定穴に穴隠しキャップをはめ込んで完成。

上がりかまち高さは 140 ～ 360mm まで対応可能ですが、踏み台付きの推奨高さは 250 ～ 360mm です。

踏み台取付位置

手すりユニットを左側に取付ける場合　　手すりユニットを右側に取付ける場合

（黒丸●は支柱固定ねじ及び踏み台固定ねじ取付け穴）

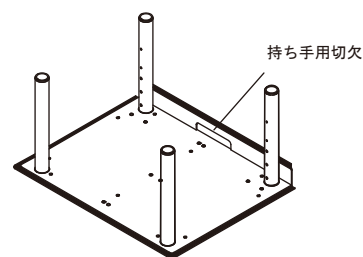
■組立方法　ＢＺＤ－１３　両手すり踏み台無し

1．左右の支柱取付け穴に、ベースプレートの裏側から支柱固定ねじを差し込み、支柱用硬質樹脂シートをベースプレートの表側から取付け、支柱を付属の六角棒スパナ（呼び４mm）で固定する。

●支柱を取付ける際は、支柱側面の穴の開いている側を内向きに取付ける。

④ 組立・設置方法

2．支柱を４本取付けてから、設置場所へ移動する。

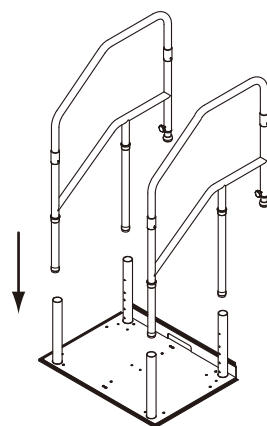
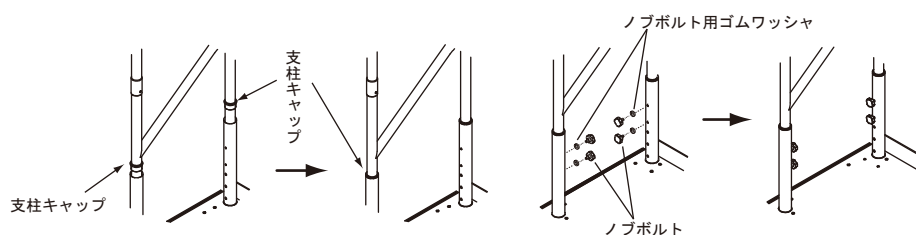
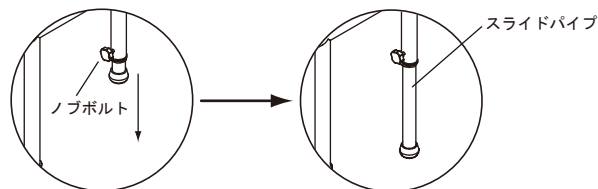
持ち手用切欠

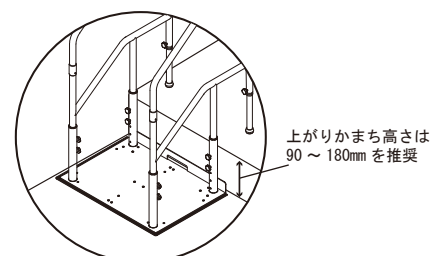
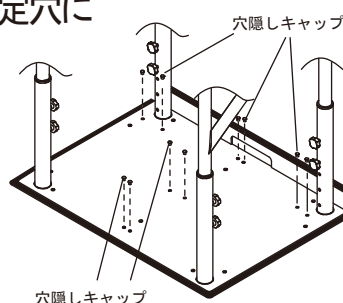
●ベースプレートだけでも重いので必ず持ち手を持って運ぶ。

3．手すりの高さを決定し、高さ調整ねじ穴に
手すり高さ調整ねじ（M８×４０mm）を
六角棒スパナ（呼び４mm）を使用して奥
まで締め付ける。

支柱
高さ調整ねじ穴
六角棒スパナ
（呼び４㎜）
手すり高さ調整ねじ
（M８×４０㎜）

●支柱からねじ頭が出て
いないことを確認する。
ねじ頭が出ていると
ケガの原因となる。

4．手すりユニットを支柱に差し込み、手すり高さ調整ねじ
（M８×４０mm）に当たるまで差し込む。

5．支柱キャップを支柱に差し込む。
ゴムワッシャをノブボルトに取り付けた後、支柱のノブボルト
取付け穴に差し込み、手すりユニットを固定する。

6．ノブボルトを緩めて、スライドパイプを
上がりかまちまでおろし、降りきったところで
ノブボルトを締めてスライドパイプを固定する。

●スライドパイプから赤ラインが
見えていないことを確認する。

7．空いている支柱用固定穴及び踏み台用固定穴に
穴隠しキャップをはめ込んで完成。

上がりかまち高さは90 ～ 360㎜まで対応可能ですが、
踏み台無しの推奨高さは90 ～ 180㎜です。

●設置した際に、床面にがたつきが
ある場合は、オプション品の調整
プレートを使用してがたつきを
防止させる。

⑤ 使用上のご注意

●使用前にこの「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。

⚠ 警告(けいこく)　重大な事故の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●海外で使用しない。※本製品は日本国内専用です。	
禁止	●たよレールdanは、本来の使用目的以外では使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●動作補助具以外の用途で使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●足場にしたり、はしごや椅子として使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●子どもの遊具として使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●水平方向に力をかけない。	ベースプレートがずれたり転倒の原因となる。
禁止	●手すりを垂直方向に(上に)引っ張らない。	手すりが抜けて重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●強い力で押したり引いたり、強い衝撃を与えない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●手すりの間に頭や手足を入れない。	窒息や骨折の恐れがある。
禁止	●手、足、靴底が濡れている状態で使用しない。	滑りやすく、転倒の原因となる。
禁止	●製品が濡れている状態で使用しない。	滑りやすく転倒の原因となる。
禁止	●２人以上で同時に使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
禁止	●予測できない行動をする可能性がある方や自力で危険な状態から回避できない方には使用しない。	重大な事故の原因となる。
禁止	●固定式ではないため車いすからの立上りには使用しない。	重大な事故や器具損傷の原因となる。
指示	●設置後の安定性、使用される方の状況を確認の上、使用する。	重大な事故の原因となる。
指示	●使用に際しては、使用される方の身体の状態により介護者が付き添うなど、安全には十分に配慮をする。	重大な事故の原因となる。

⚠ 注意(ちゅうい)　ケガや器具損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●火気を近づけたり、ヒーター等(暖房機)の前、床暖房の上で使用しない。	金属部分が熱くなり、やけどの原因となる。 また、変形や変色、器具損傷の原因となる。
指示	●介護者が使用される方の状態(安全に使用できる状態にあるか)を確認する。 ※使用される方の健康状態や体調が変化した場合は、医師や介護福祉士などの専門員に相談してください。 ※ご使用の際は、介護者が付き添って使用されることをお勧めします。 ※状態に合わない場合は、直ちにご使用をおやめください。	事故の原因となる。
指示	●一般家庭の屋内玄関の上がりかまちで使用する。	事故の原因となる。
指示	●平らで水平な場所に設置して、使用する。	事故や器具損傷の原因となる。
指示	●介護者などの付き添いが必要な場合は、十分注意する。	事故の原因となる。
指示	●ベースプレートのベースゴムは、厚みがある為、すり足など使用上支障のある方は注意する。	つまずき、転倒の恐れがある。

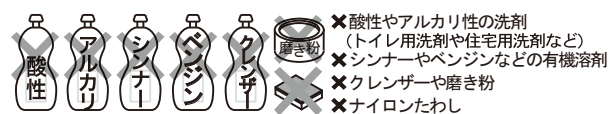
⑥ お手入れ方法

●お手入れ前にこの「お手入れ方法」をよくお読みの上、正しくお手入れしてください。

注意（ちゅうい）　ケガや器具損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
禁止	●酸性、アルカリ性洗剤は使用しない。	変形変色の原因となる。
禁止	●シンナーやベンジン等の有機溶剤は使用しない。	変形変色の原因となる。
禁止	●クレンザー、磨き粉、ナイロンたわし等は使用しない。	傷がつく原因となる。
指示	●定期的にガタツキ・ボルトの緩み・締め忘れ、部品の破損、その他異常がないか点検する。	ケガや器具損傷の原因となる。

■お手入れ方法

1．柔らかい布でから拭きする。
2．汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭きとる。
3．洗剤が残らないように水拭きする。
4．最後に柔らかい布で水気を完全に拭きとる。

●浸け置き洗いはしない。変質、変形、変色の原因となる。

【市販の漂白剤（塩素濃度約５％）の場合】

●塩素系洗剤での清掃を行う場合、濃度は０．０２％注1)（５００mlのペットボトル１本の水に２ml、ペットボトルのキャップ半杯）以下とし、柔らかい布に含ませた後、固く絞り、手早く拭く。また洗剤が１箇所に溜まらないように注意する。

注１）厚生労働省「社会福祉施設、介護老人保健施設におけるノロウイルスによる感染性胃腸炎の発生・まん延防止策の一層の徹底について」における消毒液の基準に準じる

■消毒方法

●消毒は納入業者、または消毒施設のある業者へ依頼する。
アルコール清拭消毒、逆性石鹸清拭消毒などを推奨します。

●オゾンガス消毒やホルムアルデヒドガス消毒を行うと塗装部分が劣化するため行わない。

※誤ってオゾンガス消毒などを行った場合でも安全面には影響ありませんので、継続してご使用頂けます。

■点検

●定期的に点検を行い、ガタツキ、ねじの緩み、締め忘れや破損、ベースゴムの劣化がないか、その他異常がないか確認する。

●異常があった場合は、直ちに使用を中止し、納入業者へご相談ください。

■保管方法

●直射日光が当たらない、屋内で保管する。
高温多湿の場所で保管すると、変形やサビが発生する原因となる。

⑦ 廃棄方法

●廃棄する場合は、各自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。

⑧ 保証規定(保証書)

■保証期間：お買い上げ日より１年
この保証規定は、故障や欠陥が発生した場合に、お買い上げ後１年以内であれば、無償修理または交換をお約束するものです。
ただし下記の場合は、保証期間内においても有償修理となります。
（１）本書記載以外の使用や禁止行為などに起因するもの。
（２）火災、地震、水害などの天災地変ならびに事故等外部要因に起因するもの。
（３）お買い上げ後の落下、輸送による損傷。
（４）使用による外観や本体外部の消耗および傷。
（５）リサイクル業者や使用者などによる再販など、当社の責任範囲を超える場合など。
（６）日本国外での使用。
（７）当社もしくは当社の指定した修理事業者など以外による修理など。
（８）本書の提示のない場合。
（９）組立不備による損傷および不具合。
（10）納入業者名、ご購入日を明記されていない場合。

納入業者名：

ご購入日：　　　　　年　　　　月　　　　日

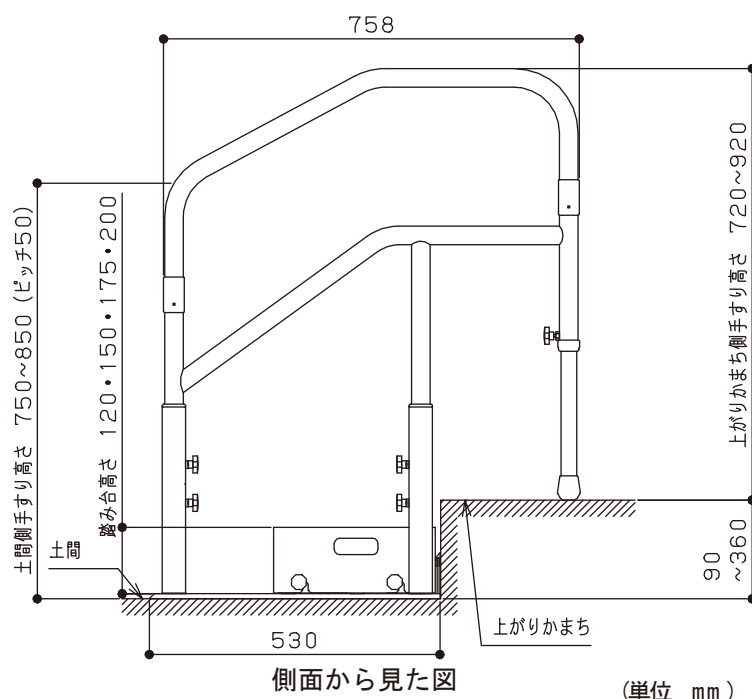
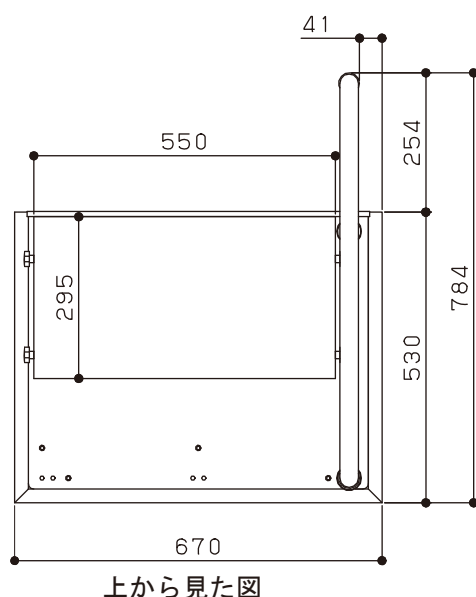
⑨ 基本仕様

品名：たよレールdan　省スペースタイプ
材質：手すりユニット　手すり　(被膜)半硬質樹脂
　　　　　　　　　　　　　　　(芯材)アルミパイプ
　　　　　　　　　　ジョイント　アルミ
　　　　　　　　　　フレーム　スチール
　　　支柱　　　　　スチール
　　　ベースプレート　スチール
　　　踏み台　　　　スチール

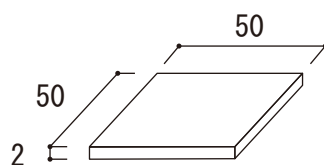
原産国：日本
寸法：図参照
性能：抗菌仕様(手すり部)
重量：ＢＺＤ－１１　片手すり踏み台無し　約２３.５ｋｇ
　　　ＢＺＤ－１２　片手すり踏み台付き　約３２ｋｇ
　　　ＢＺＤ－１３　両手すり踏み台無し　約２９.２ｋｇ

上から見た図

側面から見た図

(単位　ｍｍ)

※商品改良の為、仕様・デザインなど
断りなく変更することがありますのでご了承ください。

⑩たよレールdan関連商品のご紹介

■調整プレート

【使用目的・特徴】

たよレール dan を設置した際にがたつきがある場合、がたつきを
無くすための調整プレートです。
マグネット式になっているため、接着剤を使用しません。
がたつきのある部分のベースプレートの裏に２枚もしくは３枚重ねて
取付けて調整をします。（４枚以上重ねての使用は絶対におやめください）

⑪その他

■たよレール dan の上がりかまち対応高さ及び手すり高さについて

たよレール dan の支柱側にある高さ調整ねじが、３箇所ありそれぞれで対応高さが違います。

高さ調整位置	土間からの手すり高さ		上がりかまち対応高さ	上がりかまちからの手すり高さ
	土間側	上がりかまち側		
下段	750	960	90～240	720～870
中段	800	1010	90～300	710～920
上段	850	1060	140～360	700～920

（単位：mm）

■たよレール dan の推奨上がりかまち高さについて

取扱説明書内の推奨高さについては、国土交通省が発表している「長寿社会対応住宅設計指針」
があり、その中で「玄関の上がりかまちの段差は、集合住宅については１１ｃｍ以下とする。
戸建住宅については１８ｃｍ以下とし、やむを得ない場合は式台を設置するか、設置できる
スペースを設け、土間と式台との段差及び式台と上がりかまちの段差を各１８ｃｍ以下とする」
とあり、弊社たよレール dan についても指針に基づき推奨高さを設定しております。

踏み台なし　９０～１８０mm（推奨）
※９０mm は本体の折り返しがある為。
踏み台あり　２５０～３６０mm（推奨）
※２５０mm は、段差をなるべく均等に割り込むことが望ましい為、踏み台の調整幅
最小値１２０mm×２＋１０mm（プレート厚み）＝２５０mm としています。
※３６０mm は、上記の指針から１８０mm 以下の調整可能高さ１７５mm×２＋１０mm
（プレート厚み）＝３６０mm としています。

参考資料
国土交通省
長寿社会対応住宅設計指針の補足基準　第２（住宅（集合住宅の場合は住戸専用部分）の設計
指針）について

http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/torikumi/sisin03.htm